

# 未来を担う美術家たち DOMANI・明日展2006

〈文化庁芸術家在外研修の成果〉

開館時間：午前10時—午後6時(入館は5時30分まで)

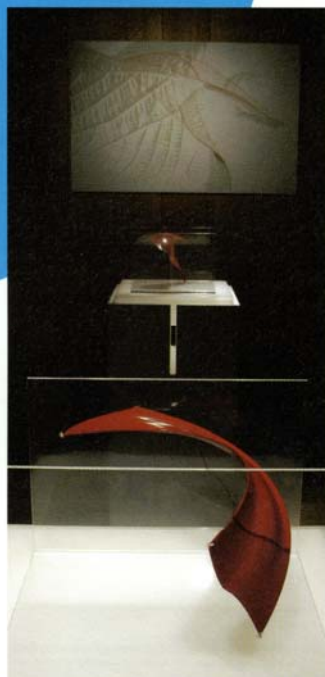
休館日：月曜日

主催：文化庁、損保ジャパン東郷青児美術館、読売新聞東京本社

入場料：一般 500円(400円) / 大学・高校生 300円(200円) ※小・中学生は無料  
( )内は20名以上の団体料金

2006年1月20日[金]—3月1日[水]

損保ジャパン東郷青児美術館

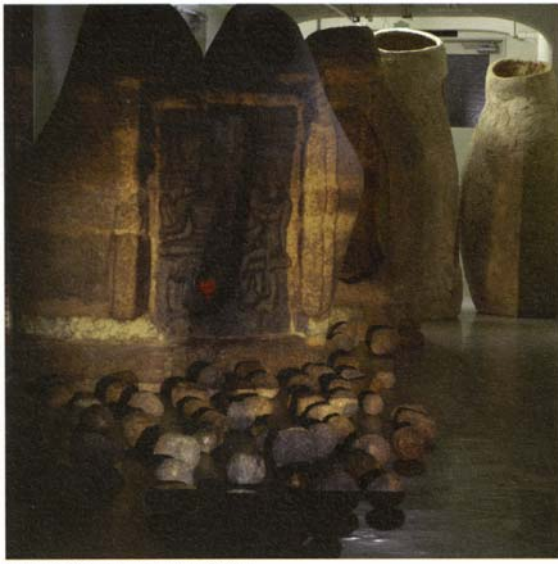


出品作家 (派遣年度順)

前田 哲明  
塩野 麻理  
大井 秀規  
楡木 令子  
中山 ダイスケ  
棚田 康司  
横溝 美由紀  
中ザワヒデキ  
土岐 謙次

土岐謙次「Latency-leaves #8」2003年

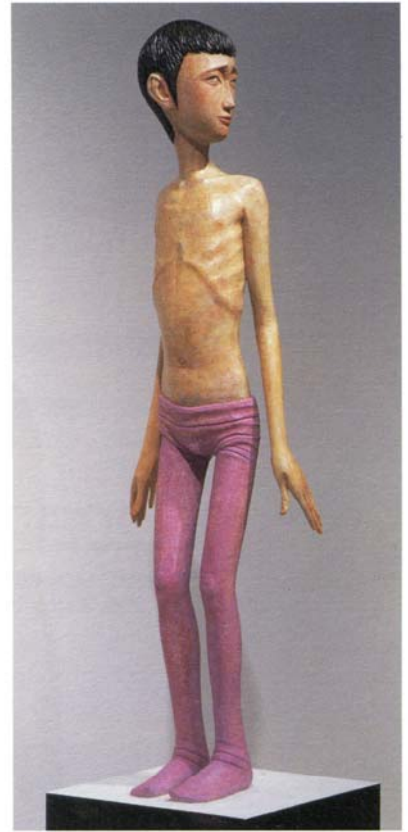




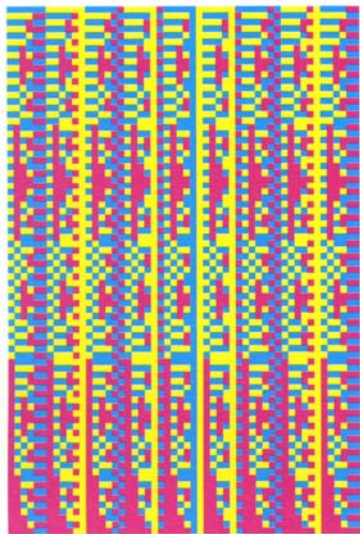
榎木令子「Another Landscape」2004年



中山ダイスケ「study for rainbow socks」2005年



棚田康司「父を待つ少年」2004年 Photo:木奥恵三



中ザワヒデキ「シアン、マゼンタ、イエローによるニュー・ヒューレ第2番」2005年



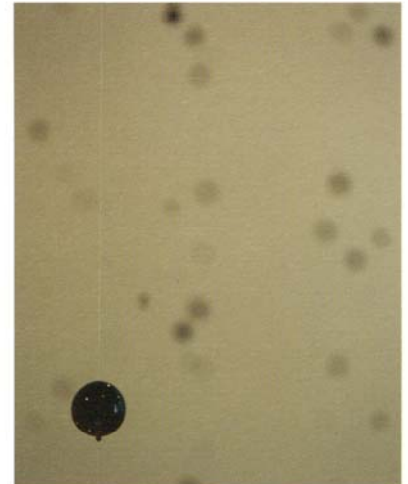
大井秀規「Mountain」2004年



塩野麻理「UNA FAMIGLIA GRANDE -土の記憶」2000年



前田哲明「Untitled 05-A」2005年



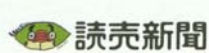
横溝美由紀「-untitled-」2005年 ©IRCA

文化庁では、将来の我が国芸術界を担う芸術家を養成するため、昭和42年度から若手芸術家を海外に派遣し研修の機会を提供する「芸術家在外研修(新進芸術家海外留学制度)」を実施しています。これまでに派遣された芸術家は2,000人を超え、研修を修了した芸術家の多くは、現在の我が国芸術界の中核的な存在として国内外で活躍しています。

「DOMANI・明日」展は、美術分野の在外研修修了者の成果を発表する展覧会として平成9年度より開催し、今回で第9回目を迎えます。

今回は、平成9年度から14年度に彫刻・現代美術等の分野において派遣された、前田哲明、塩野麻理、大井秀規、榎木令子、中山ダイスケ、棚田康司、横溝美由紀、中ザワヒデキ、土岐謙次の9名の作家の作品を展示いたします。

新たな表現を模索する新進芸術家たちの魅力あふれる作品をこの機会にぜひご覧ください。



常設展示コーナー

ファン・ゴッホ《ひまわり》、ゴッガン《アリスカの並木路、アルル》、セザンヌ《りんごとナブキン》



[アクセス] JR新宿駅西口、地下鉄丸の内線新宿駅・西新宿駅、大江戸線新宿西口駅D4出口より徒歩5分

損保ジャパン東郷青児美術館

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 損保ジャパン本社ビル42階

◎美術館利用案内 TEL.03-5777-8600 (ハローダイヤル)

◎ホームページ <http://www.sompo-japan.co.jp/museum/>